

様式第 1

経営力向上計画に係る認定申請書

平成〇年〇月〇日

××厚生局長 〇〇 〇〇 殿

住 所 〇〇県××市〇〇〇〇

名 称 及 び 株式会社 〇〇〇〇

代表者の氏名 代表取締役 〇〇〇〇 印

中小企業等経営強化法第 13 条第 1 項の規定に基づき、別紙の計画について認定を受けたいので申請します。

(別紙)

経営力向上計画

1 名称等

事業者の氏名又は名称 株式会社 ○○○○  
代表者名 (事業者が法人の場合) 代表取締役 ○○○○  
資本金又は出資の額 1,000 万円  
常時使用する従業員の数 10 人  
法人番号 ××××××××××××××

2 事業分野と事業分野別指針名

事業分野  $\left( \begin{array}{l} 85 \text{ 社会保険・社会} \\ \text{福祉・介護事業} \\ 8544 \text{ 訪問介護} \end{array} \right)$  事業分野別指針名  $\left( \begin{array}{l} \text{介護分野に係る} \\ \text{事業分野別指針} \end{array} \right)$

3 実施時期

平成29年4月～平成32年3月

4 現状認識

①	自社の事業概要	訪問介護事業所を運営している。平成22年に訪問事業所を開設し訪問介護サービスを実施しており、合計の職員は10人、平成28年の売上は5,000万円であった。 今後は、事業拡大の為、スタッフの募集を行い、さらに利用者様のニーズにあわせたきめ細やかなサービスを実現する。 事業分野別指針における規模は中規模企業に該当する。
②	自社の商品・サービスが対象とする顧客・市場の動向、競合の動向	主力事業は訪問介護事業であり、利用者数は増加傾向にある。当社所在地である××市において事業競合となる事業所数(200事業所)と比較し、事業における事業所規模から見たシェア率は約10%であり、利用者の伸びと共に事業所規模も拡大している。 現状の顧客は要介護度の高い利用者が多く、今後は事業規模を拡大する目的から、要介護度の低い利用者も対象としていく予定である。 自社の分析については、 強みとして、 ① 他社に比べ勤続年数の長い職員が多いこと

		<p>② 介護福祉士取得者が多く、専門性の高い介護ができること</p> <p>③ 理学療法士・運動指導士の有資格者がおり、重度化の防止に関する知見があり、利用者一人一人にあったメニュー開発ができること</p> <p>といった点が挙げられる。</p> <p>弱みとして、</p> <p>① ICT の導入が他社に比べ遅れていること</p> <p>② 若手職員の数が少ないこと</p> <p>③ 若手職員の離職率が平均よりも高いこと</p> <p>といった点が挙げられる。</p>
③	自社の経営状況	<p>売上は27年度4,500千円、28年度5,000千円と増加傾向にある一方、営業利益は27年度3,000千円、28年度1,500千円と減少している。原因は新規事業のための設備投資を積極的に行ったこと、離職者が前年よりも増加したことであると考えられる。</p> <p>今後、人事制度の整備やIT等の導入による業務負担の軽減を行うことにより、就業環境の改善と業務効率化を行い、離職率の低下を図る。</p>

#### 5 経営力向上の目標及び経営力向上による経営の向上の程度を示す指標

指標の種類	A現状（数値）	B 計画終了時の目標（数値）	伸び率（ $(B - A) / A$ ）（%）
離職率	20%	10%	-50%

#### 6 経営力向上の内容

	事業分野別指針の該当箇所	実施事項 (具体的な取組を記載)	新事業活動への該非 (該当する場合は○)
ア	① (三)	就業規則・賃金テーブル及び規定、人事評価制度（目標管理等）を整備の上、連動させることにより不公平感を排除し人件費の適正化を図るとともに、職員のモチベーション向上を図る。	
イ	④ (一)	記録の作成、保管等の事務的業務について情報システムを導入し、情報共有等の円滑化を図る。記録の作成・保管等の事務的業務をペーパーレス化	○

		することにより、職員間に配布したタブレットでリアルタイムに情報共有をすることができる。	
ウ	⑤ (一)	介護ロボット導入による業務負担の軽減のため、〇〇基金を活用し介護ロボットを導入する。これにより職員の身体的負担が軽減され、身体介護に対応できる職員の増加という効果が得られる。	

7 経営力向上を実施するために必要な資金の額及びその調達方法

実施事項	使途・用途	資金調達方法	金額(千円)
ア	貸金テーブルの整備等によるキャリアパス及び人事評価に連動した処遇の実施	自己資金	1,000
イ	情報通信技術 (ICT) の導入	融資	1,000
ウ	経営力向上設備購入経費	補助金	5,000

8 経営力向上設備等の種類

	実施事項	取得年月	利用を想定している支援措置	設備等の名称/型式	所在地
1	ウ	H29.5	固・国A・国B	介護ロボット/〇〇〇〇	〇〇県××市
2			固・国A・国B		
3			固・国A・国B		

	設備等の種類	単価(千円)	数量	金額(千円)	証明書等の文書番号等
1	器具備品	5,000	1	1	〇〇〇〇
2					
3					

	設備等の種類	数量	金額(千円)
設備等の種類別 小計	機械装置		
	器具備品	1	5,000
	工具		
	建物附属設備		
	ソフトウェア		
合計			5,000